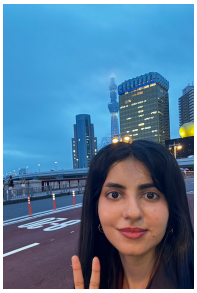
別紙２

異文化理解促進プログラム協力講師　自己紹介

※公開可能な内容のみ記載ください。



名前：Abassi Aqsa
職業：　学生
所属：広島大学
専門分野：教育
日本語レベル：初級
英語レベル：上級

出身国や外国で過ごした経験について教えてください：

パキスタンのカラチ出身です。パキスタンで生まれ育ち、大学卒業後は約７年間、子どもたちに英語を教えてきました。2025 年から日本に住み、現在は広島大学で学びながら、広島で生活しています。パキスタンと日本の両方で生活する中で、それぞれの文化や学校生活、日常生活について学んできました。また、外国で生活することで、自分とは異なる文化や考え方を知ることの大切さを実感しています。

広島の児童・生徒たちにどんなことを学んでほしいですか：

パキスタンには、日本とは異なる文化や習慣がたくさんありますが、家族を大切にすることや、人を温かく迎えることなど、共通している部分もたくさんあります。子どもたちには、パキスタンの食べ物、服、学校生活、言葉、行事、アートなどを楽しく知ってもらいたいです。例えば、パキスタンの伝統的なアジュラック模様を使った作品を作ったり、カラフルなパキスタンのトラックアートをデザインしたりする活動を通して、文化を身近に感じてもらえたらと思います。

また、外国の文化を「自分たちと違うもの」として見るだけでなく、違いの中にある共通点にも気づき、異なる文化や人々を尊重する気持ちを学んでほしいです。

自己紹介を自由に記載してください（写真などもお使いください）：

こんにちは。パキスタンのカラチ出身のアクサ・アッバシです。パキスタンで７年以上、子どもたちに英語を教えてきました。現在は広島大学で学びながら、広島で生活しています。

私は、外国の文化を知ったり、人と文化について話したりすることが好きです。日本に来てからは、日本の文化や学校生活について学ぶ一方で、パキスタンの文化について日本の人に紹介する機会もありました。

パキスタンには、アジュラックという伝統的な模様や、カラフルなトラックアートなど、子どもたちが楽しみながら体験できる文化がたくさんあります。写真や実物を使って紹介するだけでなく、アジュラック模様を描いたり、自分だけのトラックアートをデザインしたり、簡単なパキスタンの言葉を学んだりする活動も行いたいです。

子どもたちが「外国の文化についてもっと知りたい！」と思うきっかけを作り、楽しみながら異なる文化を知り、お互いの違いを尊重する気持ちを持ってもらえたら嬉しいです。